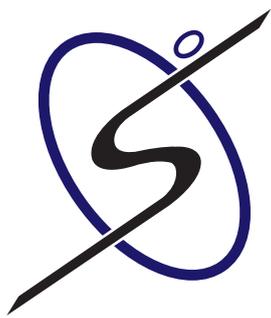




日本医療機能評価機構

より高度な整形外科医療を志すために



たかおか 整志会

TAKAOKA SEISHIKAI

| 広 | 報 | 誌 |
2022
新年号
No.64



庄川峡 古名は雄神川(おがみがわ)鉢伏山麓にある雄神神社に因むものとされている。神社付近の地域を「雄神の庄」と呼んでいたことから雄神がとれて庄川という名前になった。水源は岐阜県飛騨高地からなり、庄川峡を経て、砺波平野・射水平野を潤し、富山湾に注ぐ。庄川は黒部川、常願寺川、神通川などと並び富山県7大河川の一つである。富山県の南西部、日本観光地百選にも選ばれた「庄川峡」という自然美を持ち、他に類を見ない希少な泉質の温泉が湧く庄川温泉郷や、庄川峡の雪景色をダイナミックに体感できる遊覧船などぜひ足を運んでみたいものだ。

撮影者：整形外科部長 田中 利弘

CONTENTS もくじ

- 2 巻頭言 佐藤根副院長
- 3 O-arm導入
- 4 院内研修会
- 5 5病院研修会
- 6 整志会トピックス
- 7 新人職員紹介

高岡整志会病院 基本理念

- 1.市民の健康・医療・福祉の向上を目指し、明るい豊かな生活の実現に貢献します。
- 2.職員が生き生きとして豊かにその使命を発揮する場を作り、患者さんが迅速に社会復帰できるように努めます。
- 3.整形外科専門病院として、すべての患者さんの尊厳と権利を尊重し、最先端の技術で患者さん中心の治療を実践します。



日本医療機能評価機構認定病院

巻 | 頭 | 言

The greeting of the beginning of a book



副院長 佐藤根 敏彦

新年をまもなく迎えますが、2021年はいろいろな意味で激動の年でした。約100年前のスペイン風邪以来の、新型コロナによる世界的パンデミックにより海外旅行はもちろん国内旅行や県外への移動も制限される事態となりました。ほとんどの学会は、ウェブやハイブリッドでの開催となりました。こんな状況下で賛否ありましたが東京オリンピックが、感染者の増加に神経を尖らせながら、また運営に多くの問題点が指摘されながらも開催されました。日本選手団は多くのメダルを獲得し、県内の選手も活躍するなど盛り上がりもありましたが、医療側の負担は多く、自宅療養者から死者が出るなど負の側面もありました。選手村の食堂で大量の食品廃棄物がでたことも問題となっていました。

地球規模の気候変動や地殻の変動も活発化しています。国内で地震の発生が多くなり、大雨により熱海で土石流が発生、小笠原諸島の海底火山の噴火で大量の軽石が沖縄などの沿岸に到達して漁業に影響を及ぼしています。ジャワ島では火砕流で、米国ではケンタッキー州を中心とした史上最大規模の竜巻で多くの犠牲者が出ました。2021年のノーベル物理学賞は真鍋淑郎氏が地球温暖化の研究で受賞しました。たかだか100年ほどの間に人類は莫大な化石燃料を消費、人口爆発による食料増産は熱帯雨林の減少など地球温暖化に影響しています。これらの危機感が真鍋氏の受賞につながったと思います。このような背景から「持続可能な開発目標SDGs」が世界各国の合言葉となり様々な取り組みがなされています。

では我々医療者はどのような持続可能な目標を掲げれば良いかということですが、身近なことに注意深く対応していくことだと思います。コロナ禍においては医療スタッフを如何に守るかが最も大切だと感じました。理学療法士が治療した患者にコロナ陽性者がいたため、濃厚接触者として2週間の自宅待機が必要となったことがあり当院にとって痛手でした。職員や患者を守るため外来入口に赤外線体温検知装置、待合室には高性能の空気清浄機を設置、一定時間ごとに窓を開けての換気、密を避ける、患者家族の面会は制限する、常時マスクの着用、環境清浄に次亜塩素酸水やアルコール消毒液を使用、こまめに手洗いやアルコール手指消毒剤による手指衛生などを続けています。当面続ける必要があるでしょう。

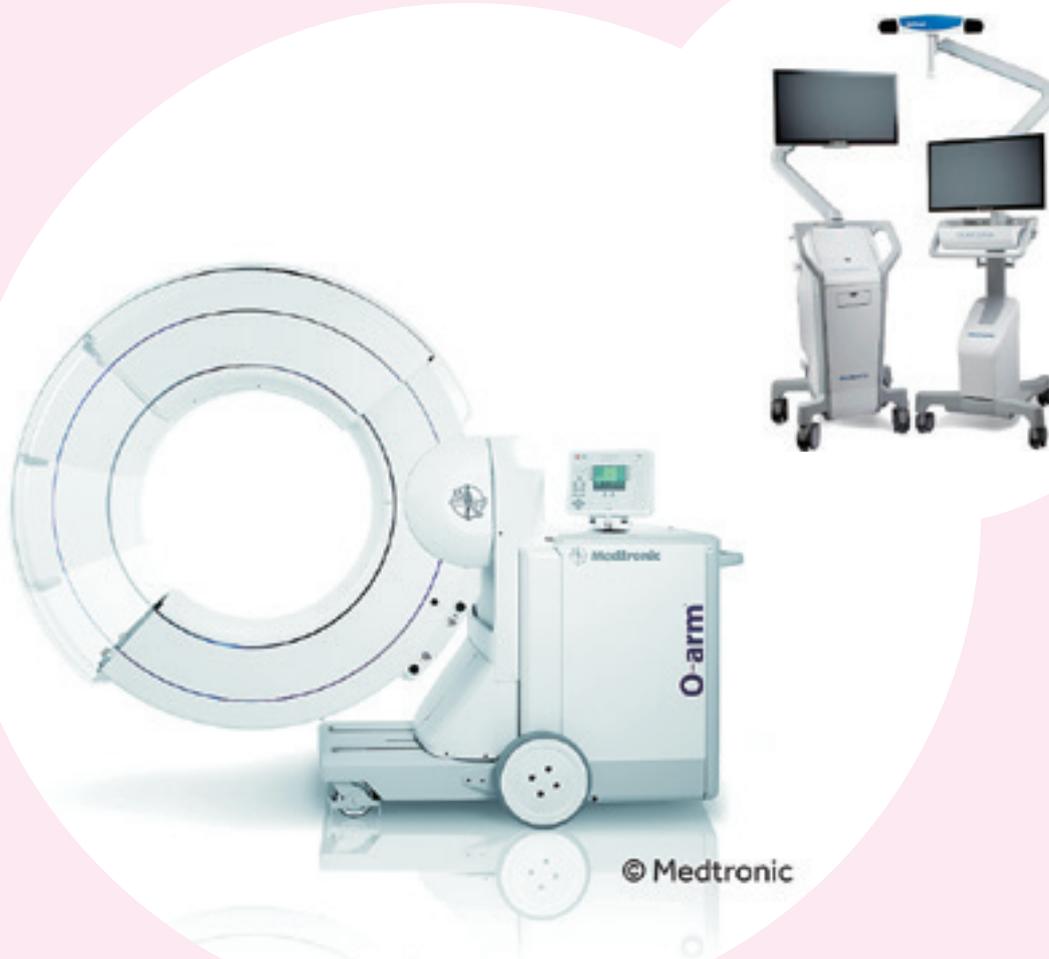
ここでちょっと英語の勉強です。当院の基本方針に5Sがあります。Speciality 専門、Spirit 情熱、Safety 安全、Smile 笑顔、Speed 迅速です。SDGsやBCP（災害時の事業継続計画）からさらに5つのSを考えてみました。Sustain 医療体制を維持する、Satisfy 医療者や患者の満足度向上、Science 科学的に、Sense 感性をもって、Skill 仕事に熟練です。

ちなみにコロナの自宅療養で注目されたパルスオキシメータは酸素飽和度を測定します。飽和度はsaturationです。麻酔中に指先の血流の酸素飽和度を持続的に測定するために開発された機器で、測定原理の開発者は日本人の青柳卓雄氏です。コツコツと研究を続けて素晴らしいモニター機器の開発に繋げ、全世界の手術を受ける人々に恩恵をもたらしました。麻酔科医にとって大恩人です。2020年4月に84歳で亡くなりました。存命であればノーベル賞を受賞してもおかしくない業績で実際に候補に上っていたようです。

新型コロナが終息することを願いながら、医療者と患者の安全を図り持続的な医療の提供を心掛けて新しい年を進んでいきましょう。

O-arm導入

2021年12月に新型O-arm術中イメージングシステム（Type2）とナビゲーションシステム（S8）を導入しました。旧型O-arm（Type1）に続き、新型O-arm（Type2）も県内初導入です。新型は画質が向上し、撮影範囲の拡大や被ばく線量が低減しました。近年は低侵襲で精度の高い手術を行うためにコンピュータ技術を活用したO-armナビゲーションシステムによる手術が増えてきています。このシステムは、手術中にO-armで360°方向から撮影した3D画像をS8に送信してナビゲーションを行います。手術中に撮影するため非常に精度が高く、身体を縦や横、斜めにスライスした画像をリアルタイムかつ同時に表示が可能です。当院は2012年からO-armナビゲーションシステムを使用し約770件の手術実績があり、主に腰椎前方後方同時固定術、腰椎後方椎体間固定術、胸椎黄色靭帯骨化症手術、頸椎後縦靭帯骨化症手術等、様々な手術に使用しています。ナビゲーションを用いて術野から見えない部分を確認することでハイリスクな手術をより安全に行え、低侵襲で手術時間が短くなることで合併症のリスクも下がります。また、重たい放射線防護衣の着用が必要なくなるため医療スタッフの身体的負担も軽減されます。今後も当院は医療の質の向上に努め、その上でO-armナビゲーションシステムは欠かせないツールの1つだと考えます。



© Medtronic

第36回院内研究発表会

2021年12月11日(土) 〈月例委員会〉

2021年12月11日(土)、ホテルニューオータニ高岡にて第36回院内研究発表会が行われました。今年
は新型コロナウイルスの変異株の流行により多くの方が犠牲となりました。しかし、ワクチン接種が進み現
在は感染者数が減少してきています。全職員でこの危機を乗り越え、安全で安心な医療を提供していくこと
を目標とし、テーマを「雲外蒼天 ～明るい未来を切り拓く～」としました。「雲外蒼天」とは困難を努力
して乗り越えた先には、明るい未来があるという意味です。

感染対策を行いながらの研究や、発表会開催に向けての準備は困難でしたが、当日は素晴らしい発表や活
発な意見交換が行われ、大変有意義な研究発表会となりました。



川岸院長



演者 金子 翔医師



総合司会
横田 晃画像主任



演題

- | | |
|--|--|
| 1. 自助具の紹介
リハビリテーション科 山崎由起子 | 11. 患者確認の実態調査
～医療安全における今後の課題～
医療安全管理室 藤田絵里子 |
| 2. 患者に寄り添う食事作り
栄養管理科 國見 裕子 | 12. ICT活動に対する理解度調査
感染制御チーム 仙納 泉 |
| 3. 再撮影における被ばく線量低減への取り組み
画像技術科 安井 好美 | 13. コロナ禍における意識調査
病棟A 摺出 奈々 |
| 4. 薬剤事務業務の変遷
薬剤科 林 優希 | 14. 医師による医師事務作業補助業務の現状評価
医師事務作業補助室 関 広美 |
| 5. 入退院支援強化を目指して
地域医療福祉連携室・外来 谷内 祐美 | 15. 情報開示の見直しと流れ ～電子カルテ編～
診療情報管理室 佐々木有香 |
| 6. 正確なレセプト請求を目指して
医事課B 吉澤 香織 | 16. 頸椎手術患者のリーフレットに対する
アンケート結果について
病棟B 上杉 真実 |
| 7. 看護師のクリニカルラダー導入に向けての取り組み
第3報
教育委員会ラダーチーム 田中美佳子 | 17. 服薬後の空入れ容器導入による看護師の服薬確認
方法の変化と今後の課題を見出す
病棟C 高埜 海秀 |
| 8. ニュートラルゾーン導入に向けての取り組み
手術室 松井 愛 | 18. コスト削減を目指して ー第1報ー
～インクカートリッジとインクボトルの比較検討～
混合チーム 竹脇 敬直 |
| 9. オンライン資格確認システムの導入に向けて
医事課A 河内江理子 | 19. 近年の手術部位感染対策
医局 金子 翔 |
| 10. 当院の介護事情 ～働き続けるために～
認知症ケアチーム 高橋 志帆 | |

令和3年度 整形外科5病院リモート研修会

リハビリテーション科主任 中村 秀恒

令和3年10月30日(土)、5病院研修会を行いました。例年は主催病院に各病院の医師やスタッフ数10名が訪問し、face to faceで熱く討議するという研修会ですが、今回はコロナ禍のためリモートで会議を行いました。今年度は“コロナ禍のロコモ対策”というテーマで、パネラーによる討論が行われました。当院からは澤田診療部長がパネラーとして参加しました。どの病院でもコロナ以前に開催していた対面でのコロナ予防の健康増進活動が制限され、健康教室は法人内施設のみで開催となり、主にパンフレットや法人広報誌での啓発活動、運動動画を作成しYou tubeやLINE等で配信を行っているとのことでした。今後のロコモ予防と健康増進活動には心に寄り添い、感染対策と運動効果の両立することが課題であるといえます。当科でも自宅でできる自主トレ用紙を作成しました。当院のホームページでダウンロードできます。当院では「人生は100年以上」が合言葉になっています。私も含め、幸せな余生を送るため手探りですが、できることからやり始めていきますので、今後ともよろしくお願い致します。



「骨関節リハビリの頼れる病院2021」で 脊柱管狭窄症の治療実績が、全国1位になりました。

「骨関節リハビリの頼れる病院2021」で脊柱管狭窄症の治療実績が、663件で全国1位になりました。また、北陸・甲信越では変形性膝関節症が21位、変形性股関節症が33位となりました。

脊柱管狭窄症		全国ランキングTOP40				
順位	医療機関名	所在地	件数	1位	2位	3位
1	高岡整事会病院	高山県	663	79	550	3
2	岩井整形外科内科病院	東京都	644	124	501	2
3	広島市立安佐市民病院	広島県	615	194	404	1
4	藤原市立市民病院	高知県	563	55	486	6
5	昭和 村山医療センター	東京都	536	139	382	10
6	慶友堂外科病院	群馬県	521	64	457	5
7	済生会川口総合病院	埼玉県	516	118	386	5
8	えにわ病院	北海道	476	41	435	4
9	塩川市総合病院	東京都	470	193	266	4
10	安野病院	大阪府	453	215	223	0

秋の消防訓練

令和3年10月29日(金) <防災管理委員会>

当院において毎年2回実施している消防訓練の2回目、秋の消防訓練を実施しました。コロナウイルスが全国で落ち着きを見せている中でも、マスクの着用や手指衛生、3密を回避し、自主訓練としてスタッフ協力のもと無事訓練を終えることができました。

今回の消防訓練では日中の出火を想定し、今まであまり実施した事のない1階からの出火で実施しました。参加者たちは初期消火から避難完了までスムーズに対応出来ていました。今後も的確・迅速に対応できるよう様々な状況に応じた消防訓練を実施していきたいと考えています。



初期消火



火災受信盤の確認



避難誘導後、瀬川自衛消防隊長に報告

看護部救急シミュレーション

令和3年11月12日(金)

4名の看護師2チーム制でリーダー、発見者、スタッフと役割分担し、事例に基づいて①患者発見②患者の状態把握③応援要請④医師への報告⑤医師到着後の処置介助、挿管介助までのシミュレーションを行いました。今回の事例は「呼吸停止」。当院ではあまりない事例で、参加者からは「事前研修を受け挿管介助したが、挿管介助のことばかり頭にあり、全体を見てしっかり大きな声で指示を出すことができなかった。救急対応の時はゆっくり落ち着いて指示が出せるように定期的に学習していきたい」との意見がありました。当院では急変があまりないため救急対応の技術向上のためこのような訓練を今後も行っていきたいと思えます。



感染予防教室の開催

令和3年11月26日(金)

当院の入院患者さんを対象に『手洗いとマスクの着け方について』の感染予防教室を行いました。新型コロナウイルス、インフルエンザの感染予防には、マスクの正しい着用、手洗いなどの実施がとても重要です。手洗いの仕方では、手洗いをした後ブラックライトを使用し、洗い残しを確認しました。

参加者からは「消毒手洗いをしてみて、綺麗に洗い落せなかったところがあったので、今後気を付けて実行していきたい」「正しいことを教えていただき、ありがとうございました」「しっかりと手洗いをします」など貴重な感想をいただきました。



腰痛予防のストレッチ動画をホームページからご覧いただけます！



注意点

運動を行う際には転倒に充分お気をつけください。また運動に伴う制限（心疾患や呼吸器疾患、運動に伴う痛みがある方など）がある方は主治医やリハビリスタッフにご相談ください。

当院リハビリテーション科で実際に患者様に指導しているトレーニングです。入院患者さんや通院患者さんだけでなく、退院後の自主トレーニングとして活用する他、**健康状態を維持・向上させたい方にオススメの内容**となっています。是非、無理のない範囲でチャレンジしてみてください！

今後も定期的に動画を公開していきますので是非ご活用ください。

2021年10月より、マイナンバーカードが
保険証として利用できるようになりました



どんないいことがあるの？



- 患者さんの同意を得たうえで医療機関・薬局が患者さんの特定健診情報、薬剤情報を閲覧することが可能になり、より良い医療が受けられます。
- 急な入院の際「限度額適用認定証」がなくても、限度額を超える支払医療費の支払いが免除されます。

新人職員紹介



薬剤師
中山 伸一

はじめまして、令和3年12月1日より薬剤科に入職いたしました中山伸一と申します。当院は整形外科専門の病院で全国的にも有名とのことで、私自身も身の引き締まる思いで毎日の業務をさせていただいております。ゆくゆくは入院患者様への服薬指導で病棟にも行かせていただきたいと思っておりますので、その節はよろしくお願ひします。ちなみに出身は飛騨古川で、休日はバイクでのツーリングに興じております。何卒よろしくお願ひいたします。



看護師
徳田 はやり

11月より2病棟で勤務させていただいております。勤務開始短い期間ですが、スタッフの皆様の丁寧なご指導の元、多くの事を学ばせていただき、ありがたく感じております。常に患者様に寄り添った看護を提供できるように頑張っていきますので、よろしくお願ひいたします。



看護師
宮野 響華

9月から入職させていただいております。石川県の総合病院で混合科の地域包括ケア病棟で勤務していました。整形外科の知識について改めて勉強していきます。よろしくお願ひします。



薬剤事務
上坂 真依子

12月より薬剤科で勤務させて頂いております。薬剤事務の仕事は初めてですが、たくさんの知識を身につけ、いち早く戦力になれるよう頑張っていきたいと思っております。ご迷惑をお掛けすると思ひますがご指導のほどよろしくお願ひします。



看護補助者
小幡 亜佳里

10月よりオペ室で勤務させていただいております。未経験なので覚えることも多く、不安もありますが少しでも早く慣れ、皆さんの役に立てるよう頑張りたいと思ひます。ご指導のほどよろしくお願ひいたします。



地域における「かかりつけ医」から整形外科専門病院として、

■ 患者さんの権利

1. プライバシーと尊厳が守られ、差別なく公平な医療を受けることができます。
2. 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意志で決めることができます。

～個人情報保護法について～

当院では、個人情報保護管理委員会を設置し、患者さんの個人情報保護に全力で取り組んでいます。ご意見、ご質問は総合受付へお気軽にご相談下さい。

■ 外来診療担当医師のお知らせ

2022年1月4日より

		月	火	水	木	金	土
午前	整形外科	8:00~12:00				8:30~12:00	7:30~12:00
		川岸	川岸	田中 金粕	川岸	澤田 金子	川岸 (第1・2・3・5土曜日) 金粕 (奇数月 第4土曜日) 田中 (偶数月 第4土曜日)
	関節外科 整形外科一般	9:30~12:00			第2・4木曜日 8:00~9:20 中野(予約制)	第1・3金曜日 9:30~12:00	
	側弯外来				瀨川	瀨川(予約制)	第2土曜日 9:00~11:00 関
	痛み緩和 診療外来					第2・4金曜日 9:00~11:40 神谷(予約制)	
午後	整形外科	2:00~5:00	2:00~5:00	2:00~3:00	2:00~5:00	休診	
		中原	中原	中原(予約制)	中原		
		2:00~6:00	2:00~6:00	2:00~6:00	2:00~6:00		
	田中	澤田	澤田	金粕			
股関節外来			2:00~5:00				
痛み緩和 診療外来			第1・2・4・5水曜日 3:00~5:00 神谷(予約制)	2:00~6:00	神谷(予約制)		

- 午後の診察の受付は午前より行っています。
 - 午前(月~木)の診察は、手術により12時以降は他の医師の診察となる場合がありますのでご了承ください。
 - 担当医師が学会等で不在や診療時間が急に変更になる場合がございますので、事前にお問い合わせください。
- ホームページにもご案内しております。 電話によるお問い合わせ 月~木 9:00~17:00、金・土 9:00~12:00



- ◆ あいの風とやま鉄道で高岡駅下車
古城公園口(北口)より約700m 徒歩約8分
- ◆ 北陸新幹線で新高岡駅下車
新高岡駅より約3km タクシーで約10分

※新高岡駅~高岡駅間は、
城端線で約5分、バスで約15分

〒933-0039 富山県高岡市大手町 8-3-1
TEL (0766) 22-2468
FAX (0766) 26-7948

編集後記

整志会Spiritの精神でコロナ禍も怯まず、今年も1年頑張りましょう! (R)

ホームページにアクセスできます

